

04 執行事業を写真でピックアップ



総合運動公園体育館などの照明をLED化



八幡平消防署(市防災センター)を改修

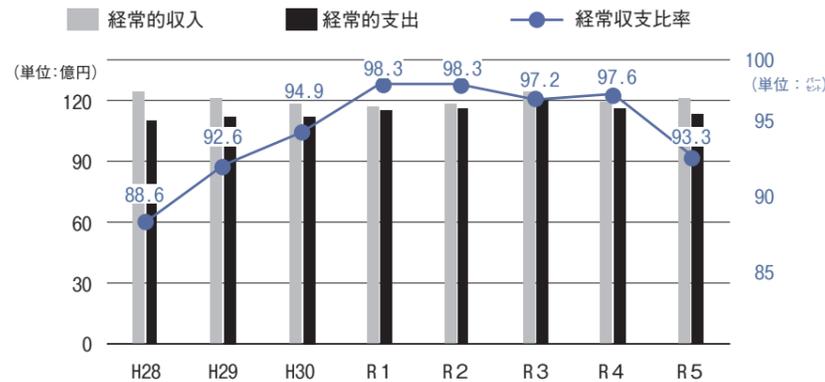


安代地区スクールバス1台を更新

05 決算を数値でピックアップ

経常収支比率

地方税、地方交付税などの経常的な財源が、どの程度経常的な経費に充てられているかを示す数値です。数値が低いほど、政策的(自由)に使えるお金が多くなることを示します。

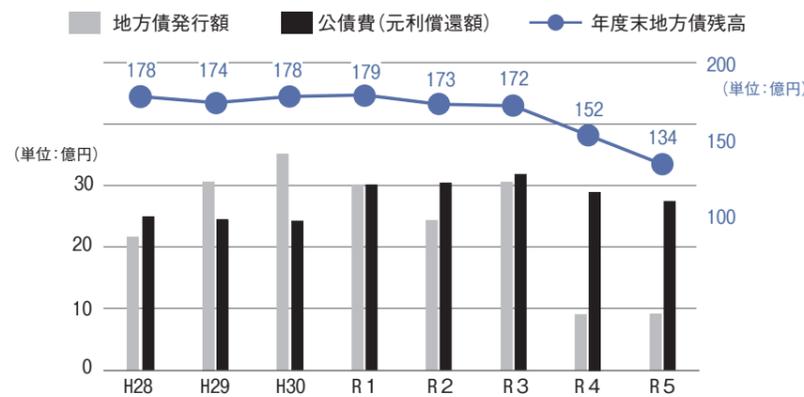


Point

5年度の比率は93.3%で、前年度に比べ4.3%改善しました。主な要因は、経常的支出である除雪業務委託料や地方債元利償還に伴う公債費が減少したことに加え、経常的収入である地方税や地方交付税が増加したことなどが要因です。

地方債

地方債(市債)とは、主に市が公共施設の整備などの建設事業を行うために必要な資金を国や金融機関など外部から調達するいわゆる借入金のことを言います。



Point

5年度の地方債発行額は、9億500万円となり、前年度に比べ800万円増加しました。年度末地方債残高の減少に伴い、公債費(元利償還額)も減少しています。

財政状況を示す各種指標は改善傾向に

5年度の決算では、経常収支比率をはじめとする各種指標が改善しています。また、市の貯金である財政調整基金は、4年度末残高から1,300万円増加し、5年度末で約18億4,700万円となっております。今後とも、歳入の減少に備えた政策的な対策を講じるとともに、中長期的な将来推計を踏まえた事業の実施により、持続可能な財政運営を目指します。

令和5年度 市の決算状況を報告します

9月9日から10月1日まで開かれた市議会第3回定例会で、5年度の一般会計など6会計の決算が認定されました。本号では決算の内容を、財政の健全度を示す指標と併せて紹介します。詳しくは市ウェブサイトで確認してください。

■問い合わせ先 企画財政課財政係(☎・内線1201)

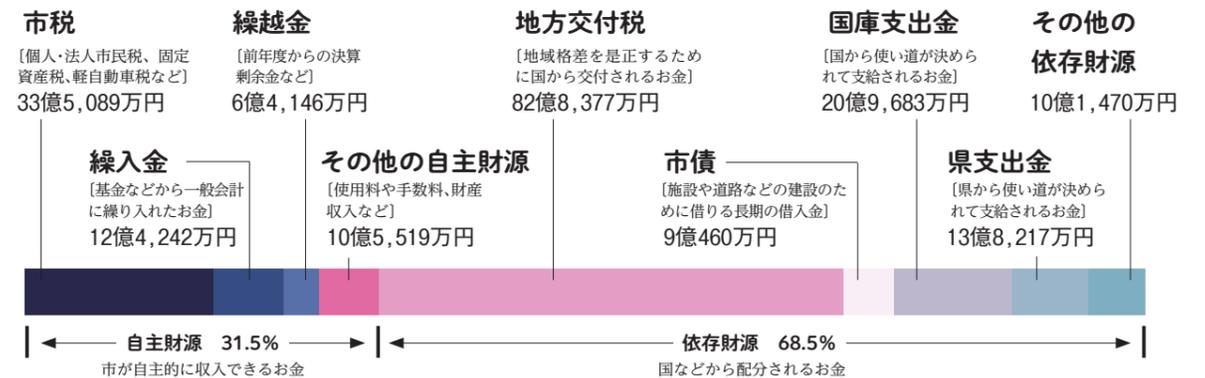


詳細はこちら

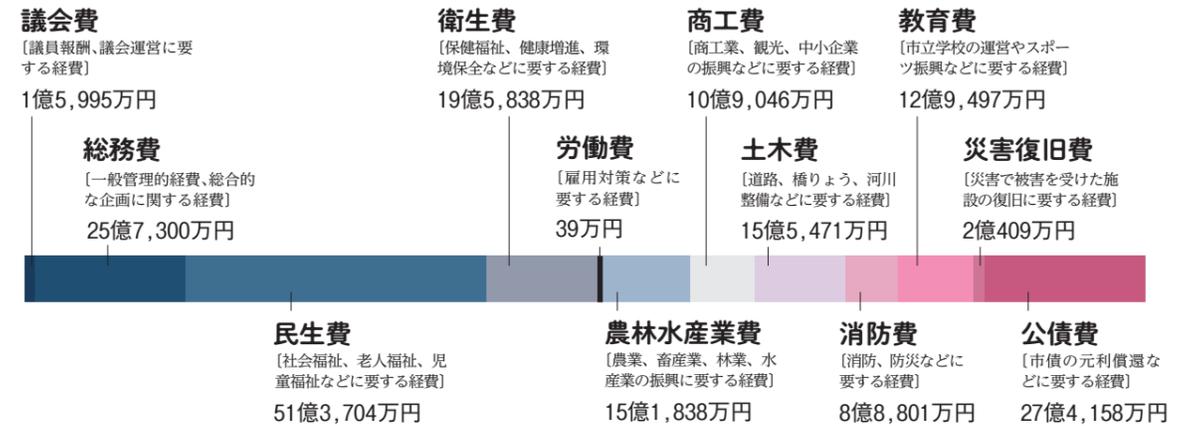
※表示単位未満を四捨五入し表記したため、合計は決算額と一致しない場合があります

01 一般会計決算

歳入 199億7,202万円



歳出 191億2,094万円



02 特別会計の決算状況

保険料など特定の収入があり、一般会計とは切り離して収入・支出を経理する特定の目的のための会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	30億1,553万円	30億284万円
後期高齢者医療	3億2,220万円	3億2,118万円

03 企業会計の決算状況

主に利用者の料金収入で事業を行う、地方公営企業法の全部、または一部の適用を受ける公営企業の会計

事業	会計名	歳入決算額	歳出決算額
水道事業	収益的収支	5億4,157万円	4億9,287万円
	資本的収支	1億6,907万円	4億512万円
下水道事業	収益的収支	11億3,959万円	10億306万円
	資本的収支	3億9,562万円	9億3,387万円
病院事業	収益的収支	17億1,062万円	16億1,347万円
	資本的収支	2億4,239万円	3億6,187万円

市の予算は、いろいろな分野に生かされているんだね。